にいみ

市議会だより

2018年8月 第2号

新見市議会広報紙　6月定例会

この度の豪雨において、7月7日(土)午前11時45分、足立地内で足立診療所と民家2棟、空き家1棟が裏山の土石流により倒壊しました。民家の住民4名の方は、土石流発生5分前に足立会館に避難をしていたため難を逃れることができました。

この度の豪雨災害で被災されました市民の皆様に衷心よりお見舞いを申し上げます。
これからの災害復旧に、市議会として最大限の対応をしてまいります。

目次

②～⑤ 平成30年7月豪雨
⑥ 6月定例会審議内容
⑦ 6月定例会審議結果
⑦・⑧ 常任委員会での審査内容
⑨～⑭ 一般質問
⑭ 平成29年度政務活動費収支報告書
⑮ 議長等の活動報告
⑯ にーみんの議会Q&A
9月定例会（予定）

市内各地で甚大な被害

上熊谷地内

足立駅

唐松地内

井倉洞周辺

神郷釜村地内

平成30年7月豪雨

坂本地内

哲西町矢田地内（哲西体育館）

断水地区への給水

旧唐松小学校に寄せられた災害ごみ

大佐大井野地内

大佐布瀬地内

長屋地内

哲多町花木地内

哲西町矢田地内（哲西支局裏）

平成30年7月豪雨災害

◆気象情報推移

日　時	警報･注意報	備　　考
7月5日　10:33	大雨・雷・洪水注意報	
7月5日　15:39	大雨・洪水警報 雷注意報	大雨・洪水警報発令 （土砂災害警戒、浸水注意、はん濫、突風）
7月6日　19:39	大雨特別警報、洪水警報 雷注意報	
7月7日　15:10	大雨警報 洪水注意報、雷注意報	（大雨特別警報解除・洪水警報解除）

◆降り始めからの雨量（7月5日～7月8日）

市内雨量観測所の雨量	
・三室川ダム（県観測）　439.0ミリ ・矢　　神（県観測）　431.0ミリ ・河本ダム（県観測）　430.0ミリ ・長　　屋（県観測）　417.0ミリ ・新　　見（アメダス）　402.0ミリ	・大佐支局（県観測）　401.0ミリ ・蚊　　家（県観測）　400.0ミリ ・千屋ダム（県観測）　394.0ミリ ・千　　屋（アメダス）　368.5ミリ ・相　　文（県観測）　353.0ミリ

◆人的被害

7月11日現在

日	時	内　容	氏名等	住　所	備　考
7/6		行方不明（捜索中）	69歳、男性	豊永赤馬	
7/7	2:00	けが（軽傷）	69歳、男性	上熊谷	

◆住宅等被害

7月11日現在

区　分	計	住　家	非住家	備　考
全　壊	5	3	2	
一部損壊	4	4		
床　上	29	25	4	
床　下	73	67	6	
計	111	99	12	

◆簡易水道被害

7月11日現在

名称	受　益	状況	日　時	原　因	復旧見込	備　考
井倉	80戸 130人	全戸断水	7/7 14時頃～	水源地 水没	未定	給水車で対応
草間台	540戸 1270人	全戸断水	7/7 20時頃～	水源地 水没	未定	給水車で対応

◆農林関係の地域別被害（単位：件）

7月12日現在

全　体　数	新見支局	大佐支局	神郷支局	哲多支局	哲西支局
林業関係数　27 （林地崩壊・林道陥没・林道崩土）	14	3	4	4	2
耕地関係数　321 （農道法面崩壊・田畑法面崩壊等）	109	40	9	58	105

◆市道関係の地域別被害件数

7月10日 17:00現在

全体件数	新見支局	大佐支局	神郷支局	哲多支局	哲西支局
市道（県道16路線含む）417	250	43	28	66	30

◇災害支援状況

7月13日　9:00現在

支援内容	支　援　団　体
給水支援	美作市・鳥取市・米子市・倉吉市・日南町・自衛隊
入浴支援	自衛隊（草間市民センター：13日～）

平成30年
6月定例会
審議内容

新見市中小企業・小規模企業振興基本条例を制定

補正予算3億9256万円を追加

平成30年6月定例会は、6月8日から6月29日まで開催され、条例1件、予算1件、報告4件、人事3件、発議2件、その他議案3件、陳情6件について審議しました。主な案件について紹介します。

条例

条例第25号新見市中小企業・小規模企業振興基本条例

この条例は、本市の9割以上を占める中小企業・小規模企業の振興を目的に、基本理念や施策の基本となる事項を定めるとともに、市の責務、中小企業者・小規模企業者の努力、市民の理解と協力等を明らかにすることにより、中小企業・小規模企業振興に向けた取組を一層推進し、地域経済の発展を目指すものです。

予算

予算第21号平成30年度新見市一般会計補正予算（第1号）

今回、歳入歳出それぞれ、3億9256万円が追加されました。補正予算の概要は、次のとおりです。

●学校給食共同調理場整備事業　5500万円

旧正田小学校跡地に新たな学校給食共同調理場を整備して全小中学校の給食調理を集約するため、旧正田小学校の体育館の解体、地質調査及び基本・実施設計を行います。

●指定寄付の基金への積立　1億円

山佐㈱から、市民の健康づくりのために1億円の寄付をいただきました。活き活き健康アップ支援事業基金に積み立て、今後、市民の健康づくりのために活用していきます。

●新見市企業立地促進奨励金　1億1391万4000円

新たに対象工場を増設し、5人以上の新規雇用を行った、㈱ウェルファムフーズ〔西方地内〕と㈱岡本化学〔唐松地内〕2企業に対して奨励金として交付されます。

●道路維持修繕事業　1億円

経済対策として措置されました。安全・安心な道路環境整備の促進を目的として、道路施設の修繕・拡幅をするため、増額されました。

●河川維持修繕事業　1000万円

経済対策として措置されました。河川の機能を回復させるため、修繕工事費等が増額されました。

●中世新見庄の歴史を活かしたまちづくり事業　170万円

中世新見庄の歴史を活かしたまちづくりを充実させるため、中世の製鉄遺跡の可能性が高いとされている神郷高瀬地区の鍛冶屋床（かじやとこ）遺跡、貫神（かんじん）ソウリ遺跡の調査をします。

●地域防災組織育成事業　50万3000円

婦人防火クラブ等の子供に対する救急技術の向上・普及のため、研修や訓練に使用する小児用心肺蘇生訓練用マネキン2基、幼児用心肺蘇生訓練用マネキン1基とAEDトレーナー1基を購入します。

その他議案

議案第9号動産（高規格救急自動車）の買い入れについて

現在保有している高規格救急自動車が購入後17年を経過し、故障等が多くなったため、2829万円で購入します。

議案第10号新見市営斎場「明月苑」火葬炉設備改修工事請負契約の締結について

火葬炉の老朽化に伴う改修工事は、㈱宮本工業所（富山市）と2億844万円で契約を結びます。

議案第8号字の区域・名称の変更について

地方自治法第260条第1項の規定により、字の区域・名称が変更になります。

報告

市長の専決処分した条例等について審議しました。主なものは、新見市税条例等の一部を改正する条例、新見市都市計画税条例の一部を改正する条例、新見市国民健康保険税条例の一部を改正する条例、平成29年度新見市一般会計補正予算（第8号）などです。

請願・陳情

陳情第7号教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請について

採択し、国へ意見書を出しました。

高校生による陳情

「街灯設置についての陳情」「新見市PRにおける《にーみん》の活用についての陳情」は、採択。「飲食店フェスティバルについての陳情」

他2件の陳情は、不採択となりました。

人事

人権擁護委員　任期満了となる2名の委員のうち、山川昭彦氏（大佐田治部）を引き続き推薦し、安立淳子氏（大佐田治部）を新たに推薦することに同意しました。

農業委員会委員　辞任された委員の後任として、神山順一氏（足見）を新たに任命することに同意しました。

教育委員会委員　任期満了となる委員の後任として、溝尾妙子氏（高尾）を新たに任命することに同意しました。

平成30年6月定例会審議結果

●全会一致のもの

条例	1件	原案可決
人事	3件	同意
その他議案	3件	原案可決
発議	2件	原案可決
報告	4件	承認
陳情	3件	採択
	3件	不採択

●賛否が分かれたもの

議案番号	議案名	1 西川照雄	2 岡崎裕生	3 古川英明	4 宮本英基	5 小河俊文	6 岩田秀之	7 石田實	8 坂東義生	9 山本昌次	10 杉本美智子	11 難波孝一	12 小郷昌一	13 林光和	14 塩飽満路	15 橋本亨子	16 榎日出男	17 藤澤正則
予算第21号	平成30年度新見市一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○

※「○」は賛成、「×」は反対。議長は表決に加わりません。

常任委員会での審査内容

総務産建常任委員会

新見市中小企業・小規模企業振興基本条例を可決

総務産建常任委員会は6月21日に開催しました。

3月定例会より継続審査になっていた、新見高等学校の生徒から提出されている、陳情4件を審査しました。そのうち陳情第5号「新見市PRにおける「にーみん」の活用についての陳情は、採択することに決定しました。採択に際して次の意見書をつけました。

『現在「にーみん」のSNS関係についてはフェイスブックのみですが、今後いろいろなSNS等を活用して「にーみん」および新見市を十分にPRできると判断しました。さらなるグッズを増やしてSNS等での宣伝や食品販売もできると判断しました。ついては、市民の誰もが「にーみん」を広く認知できるよう明確なビジョンを掲げ、新見市の経済が発展されるよう求めるものです。』

また陳情第2号飲食店フェスティバルについての陳情はA級グルメに力を入れている為に実施団体の協力が得られにくい。陳情第3号自転車専用レーンの整備についての陳情は市街地でも道が狭く、観光地間も距離があり多大な費用がかかる為に現実的でない。陳情第6号新見市活性化における「ポケモンGO」とのコラボレーションについての陳情は莫大な費用が掛かるしデメリットが心配。などの意見が出され、この3件については不採択と決定しました。

また議案の部では、市長が専決した税条例が3件、新見市中小企業・小規模企業振興基本条例、字の区域・名称の変更、高規格救急自動車の買い入れについてを審査し、高規格救急自動車の買い入れについて、納期の質疑があり、執行部より「今年度内の納入を予定している」と答弁がありました。

文教福祉常任委員会

市営斎場の火葬炉設備改修工事請負契約を可決

文教福祉常任委員会は6月22日に開催しました。今議会には市営斎場

「明月苑」火葬炉設備改修工事請負契約の締結が提出され、文教福祉常任委員会に付託されました。これは、本年度と来年度の2カ年をかけて老朽化した市営火葬場の火葬炉を改修するものです。地方自治法で定められた議決を要する金額（1億5千万円）を超えるために議会に諮られたものです。契約金額は2億844万円で、富山県のメーカーとの契約を全会一致で可決しました。

高校生提出の陳情を採択

2月に新見高校生徒から提出され、文教福祉常任委員会に付託されていた「街灯設置について」の陳情を全会一致で採択しました。委員からは「子どもたちの安全や高校存続の点から重要である」「学校周辺に行政が街路灯を設置している市もある」などの意見が出され、通学路の街路灯設置を執行部に強く求めるために委員会の意見書を添えることとしました。

また、岡山県教職員組合新見支部から「教職員定数と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請について」の陳情が提出され、これを審査しました。これは「子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を推進すること。教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること」を求めたもので、「働き方改革や教育の充実を図り、良い教育環境を整えることが必要」「学習指導要領の改訂が行われる中で、体制整備が大切である」などの意見が出され全会一致でこれを採択しました。

学校等のブロック塀について

6月に発生した大阪府北部地震で、ブロック塀の倒壊による死亡事故が発生したのを受けて、市内の学校や幼稚園、福祉施設や体育施設のブロック塀を点検した結果が報告されました。これによると、学校施設には危険なブロック塀がないことが確認されましたが、市民プールに建築基準法を越える高さの塀があり、これを基準内に改修したとの報告がありました。

新学校給食調理場は来年度着工

新しく正田小学校跡地に建設する予定の学校給食調理場の計画が示され、本年度で調査と設計を行い、平成31年度着工、32年度完成を目指す。鉄骨造とし、工事費は16億円程度になる。2000食の調理規模とし、児童生徒の減少に対応しながら平成35年度までに全ての小中学校の給食を一本化したいとの報告がありました。また、旧唐松小学校の校舎活用、看護学生奨学金と介護学生奨学金の応募状況などが報告されました。

委員からは「大名行列の県文化財指定への方向性について」「まなび広場大ホール入り口ドアの改善について」「中央図書館対面朗読室の活用について」「学校に設置している遊具等の点検について」「就学援助費の支給時期の見直しについて」などの質問と意見が出されました。

予算決算常任委員会

経済対策を兼ね 道路維持費追加補正

予算決算常任委員会は6月25日に開催し6月議会に上程され付託された2議案を審査しました。主な内容を紹介します。

報告第5号市長が専決処分した予算について（平成29年度一般会計補正予算（第8号））

今年の冬は寒さが厳しく、除雪費用が不足したため、除雪委託料を3500万円追加補正しました。除雪経費は総額で1億500万円です。

予算第21号平成30年度一般会計補正予算（第1号）

企業立地促進奨励金1億1391万円は、工場を増設し5人以上を新規に雇用した2社に支払われるものです。

経済対策を兼ねて、道路維持費に1億円、河川維持修繕工事費に1000万円を補正しました。

学校給食調理場を旧正田小学校跡へ建設するため、基本・実施設計調査委託料4300万円と、旧正田小学校体育館解体撤去工事費1200万円を補正しました。

その他についても執行部の説明を聴取し慎重に審査した結果、報告第5号は全会一致で原案を承認し、予算第21号は「学校給食共同調理場建設について計画が不十分である。自校調理方式を求める」と反対の意見が出されましたが、賛成多数で原案どおり可決されました。

調査事件

光ファイバ芯線等の賃貸借に関する契約（IRU契約）について説明を求めました。新見市はラストワンマイル事業により公費で市内全戸へ光ファイバを敷設し維持管理していますが、ソフトバンク㈱とは局舎通信機器、伝送路、宅内通信機器を、㈱吉備ケーブルテレビとは社屋放送機器、局舎放送機器、伝送路、光変換機をいずれも平成40年3月末までの10年契約で賃貸借することにしています。

6月定例会

一般質問

※質問した議員が原稿の執筆と校正を行っています。

にしかわ　てるお
西川 照雄 議員

新見市版地域共生社会の構築について

問 市民と行政と大学が一体となって協働するということは、対等の関係で責任も共に負うということか。

答 協働でまちづくりを進めるということだが、主体はあくまで市民であり、行政は課題解決にむけた情報提供や財政的支援をし、大学は専門知識や人材を活かした役割を担うということである。

問 新見市版地域共生社会構築計画の策定後は詳しい説明会を行う予定か。

答 住民に対してはパブリックコメントなども実施するとともに、地元説明会も開く予定である。

問 計画に盛り込まれる組織づくりのなかの組織とは、小学校区を単位とするものを想定しているのか。

答 各地にある振興会を中心に各種団体も加わり、多様な意見が寄せられるような組織を想定しており、小学校区を基本とするものではない。

地域医療を担う人材の育成について

問 医学生や研修医がこの地域での研究活動に資するため、交通費や滞在費など何らかの支援策の考えは。

答 研修医の実習施設として6診療所を提供し環境は整備しており、その他は今のところ考えていない。

インバウンド周遊型観光支援事業について

問 外国人観光客に訪問してもらうための具体策は。

答 満奇洞の魅力をVR動画で発信するほか、東京や海外などに向けあらゆる機会で新見の魅力を宣伝していく。

【その他質問の項目】
看護・介護学生奨学支援金給付制度について

はしもと　きょうこ
橋本 亨子 議員

市民にやさしいまちづくりについて

問 歩行者、自転車、車椅子やシニアカーなどが安心して通行できる歩道整備の促進を。

答 歩道は建設当時の基準に基づき整備している。正田の認定こども園側からの歩道は、県の方がどうするかになるので回答は避けたい。下水道課前の歩道の電柱は、市の方で対処していきたいと考えている。

問 全体に不都合な個所はないか。職員が実際に通って現状調査を行うべきと思うが。

答 道路パトロール職員2名で、1人が運転手、1人が見て毎日パトロールしている。今後はできるだけ歩いて調査していきたいと考えている。

新学校給食共同調理場について

問 建設地からの出発時刻と各学校への到着時刻の計画は。

答 施設の概要が決まったら総合的に検討していきたいと考えている。

問 配送車両の台数と各学校の受け入れ体制は。

答 建築基準法の手続き中で、スムーズに進めば年内には決定していきたい。

問 食材の調達は、地域の商店からの買い入れや地産地消の促進の方向か。

答 地元業者からの買い入れは、関係部署との協議を重ねていきたいと考えている。

問 調理職員は、正規職員の配置を。新共同調理場の人数体制は。

答 現在5共同調理場で、正規10人・非正規27人。今後は、皆さんの意向を確認、尊重しながら将来を見据えて検討していきたいと考えている。

まなび広場にいみの改善について

問 大ホール入り口の扉を自動ドアに出来ないか。

答 混雑を避けるため、広いスペースが必要。設置には約2千万円かかる。主催者側と事前の打ち合わせの中で、話し合っており、配慮し対応はできている。

問 小ホールのプロジェクターの買い替えはできないか。

答 経費がかかるので考えていない。持ち運び用が固定式の半額で一回500円。それを使って欲しい。

いわた　ひでゆき
岩田 秀之
議員

防災について

問 本市の災害時における、食料・飲料水・資機材の備蓄状況は。

答 現在、アルファ米5500食（一日3食計算で1800人分）、ペットボトル飲料水4800リットル（一日3リットル計算で160人分）のほか毛布、紙おむつ、発電機、ブルーシートなどの資機材を防災公園や各支局に分散して備蓄している。

問 視覚・聴覚障がい者が災害時に障害のあることを周囲に示すビブス（ベスト）配布の取り組みについての考えは。

答 視覚や聴覚に障害のある人は外見で判断する事が困難であり、今後、研究していく。

市民サービスの向上について

問 高齢者、障がい者の読み書き（代読・代筆）支援の充実についての取り組みは。

答 窓口業務で各種手続きにお困りの人には日頃から丁寧な対応に努めている。代読については、目の不自由な人に対して、朗読ボランティア「声の市報にいみの会」が「声の市報にいみ」を届けており、今後も、朗読ボランティアの活動に対する支援を考えている。

問 専門支援員の養成は考えていないのか。

答 今のところ考えていない。

問 専門窓口の設置は考えていないのか。

答 設置は考えていないが、今後も寄り添った対応で一層の市民サービス向上に取り組んでいく。

成年後見制度の利用促進事業について

問 市民後見人は何人おられるのか、市民後見人を養成する体制づくりの考えは。

答 市民後見人養成講座を受講し修了された人は1名いる。養成については岡山県が実施する市民後見人養成講座を受講していただくよう周知を図っていく。

空き家対策について

問 古民家鑑定士育成の推進をしてはどうか。

答 空き家の有効活用の観点からすると、空き家を利用する人のニーズは多種多様で、できるだけ多くのニーズに応えられるよう幅広い空き家情報の把握に努めたい。従って、今のところ古民家鑑定士の育成についての考えはない。

おかざき　ひろお
岡崎 裕生
議員

和牛の振興について

問 分娩事故を防止するために開発された遠隔監視システムなど、農家に向けて和牛肥育のICT導入に関する助成を行っていただきたい。

答 発情検知・出産検知や牛舎内監視カメラなどの設置など、各農家で努力されている状況がある。ICT化については、畜産農家と協議し今後も支援していきたい。

問 小規模和牛農家へ特化した支援策の現状についての施策は。

答 飼育頭数の規模にかかわらず、増頭に関する支援や畜舎整備に対する支援に加え、畜産機械導入に対する補助制度を大幅に拡充し、和牛振興に関する支援をきめ細やかに行っている。

新見市版地域共生社会の実現について

問 これからの新見市の未来のためにも、市長が「本市の危機宣言」を発信し、ますます厳しくなる本市の現状を市民と共有し、市民へ訴えていくことが必要ではないか。

答 成功のもとは、危機を共有することから始まると聞いている。新見市版地域共生社会構築計画策定の段階で協議したい。

問 縦割りの行政組織から、課題解決型の行政組織への機構改革が喫緊の課題ととらえるが。

答 現在のところ、機構改革は考えていない。

教育の振興について

問 新見高校が平成31年度より県外からの募集を行う。その際女子寮が利用できない状況で、県外からの入学生の支援は。

答 現状では、財政支援や新見高校に特化した支援は難しいと考えている。

問 特別支援教育に基づいた、たしかな学力の習熟のあり方とインクルーシブ教育の構築はいかにあるべきか。

答 誰もが通ってよかったと思える学校づくりをめざしている。特別支援教育に基づいた教育は、教育の基盤であると認識している。支援学校と連携し、支援学級や通常学級の中で個々のニーズに応じた教育を進めて行きたい。

問 タイムカードの導入について、導入の検討はされているのか。

答 タイムカードの設置については、そのあり方も踏まえて、現在検討中である。

こごう　まさかず
小郷 昌一
議員

GAP（より良い農業の取り組み・農業生産工程管理）の計画的な推進を

問 国・県の推進状況は。

答 GAPには色々な認証制度があり、取り組むことにより農業者の経営力の向上につながり又生産力強化に向けた生産現場の有効手段となり、人材育成と2020オリンピック・パラリンピックにおける食材を充分確保できるよう国際基準の取り組みを目標に農業者への理解と向上への取り組みを支援し、その拡大を推進するよう国県とともに産地への導入・普及を推進している。

問 A級グルメ食材には将来認証が必要ではないか。

答 近い将来必要性は高まっている。特に当市が誇るA級食材は実践と同時に認証も必要となる。

問 認証取得に対する費用の助成はできないか。

答 今後GAP認証取得の有効性や実効性を慎重に検討する。当面は助成は考えていない。

5月30日実施の備中県民局からの主要事業説明会の内容は

問 新見市の満足度は。

答 岡山県が事業主体となって実施するもので、国道180号の防災事業・新見日南線の改良事業・神郷地域の砂防関係事業・農畜産業の振興事業が事業化され、本市からの要望が結果に結びついている。

問 今年度の追加要望は何があるか。

答 重要度が高いものから要望している。

問 次年度以降の政策連携は。

答 今後の施策検討や本年度の事業の実施効果を踏まえて必要な要望等を行う。

県道50号線（主要地方道北房井倉哲西線）の無明谷通行止めの対応は

問 今後の、県の対応・対策は。

答 ルート変更・県道廃止・廃止した時の用途も含め対応策の検討を考えている。

問 代替え道路の広域農道（阿新地区）と県道33号線（主要地方道新見川上線）接続三差路までの約100メートルの整備について。

答 現在市道であるため県は考えていない。

問 新見市の対応で観光マップへ通行止めと、う回路の明示を。

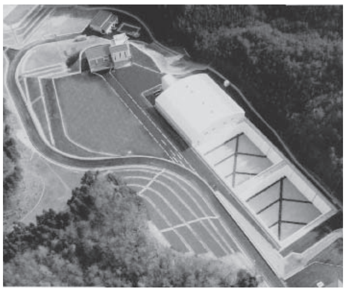
答 マップを更新する時は新たな情報をきちっとのせる。

すぎもと　みちこ
杉本 美智子
議員

ごみの減量化について

問 最終処分場の埋め立て状況と今後の計画は。

答 現在56％埋め立てられていて、満杯になるのは平成40年と想定している。



約56％埋まった最終処分場

問 焼却ごみの削減に向けた取り組みは。

答 生ごみ処理容器購入費補助金を周知するとともに、資源ごみ回収団体を増やしていくよう呼びかけ、リサイクルを啓発する。なお、処理施設見学の受け入れやごみ分別出前講座も実施していく。

消防団について

問 老朽化した機庫への対応は。

答 耐震診断は行っていない。地元消防団の意向を聞きながら早急に対応していきたい。

市内での高校教育について

問 「明日の新見高校を考える会」の協議内容と県への働きかけの状況は。

答 現在まで5回協議を行い、県知事へ新見高校を現在のままの学科で残すこと、南北校地を維持すること、教育の質を落とさないように教員を配置することの3点を要望した。これに対して県からの回答はない。

問 新見高校に対してできる支援は何か。

答 現在市報に高校紹介の欄を設けている。バス料金を半額にしている。寮や通学援助など県立高校への財政的支援はできない。

問 新見市立の高校を設置する考えはないか。また私立高校と協議するべきではないか。

答 県へ現状のままの存続を要望しているところなので、市立高校にする考えは今のところもっていない。

存続を要望した新見高校

林　光和（はやし　みつかず）議員

市長の施政方針について

問　市長の考える観光施策の具体的な考えは。

答　広い市域に点在している観光名所を、面として捉えていくことにより、新たな観光ルートの設定などを考えている。「新見市観光アクションプラン」の中で、「白と黒の不思議～らいむ（石灰）アーツにいみ～」を観光ブランドとする提言があるので、これに基づき、検討していきたい。

草間自然休養村のカルスト山荘について

問　カルスト山荘は、整備後40年が経過しており、以前出ていたリニューアルの話は、どうなったのか。また、周辺を含む再整備について、市長の考えは。

答　施設の老朽化と利用者ニーズの変化などで利用者が減少しており、リニューアルを検討したが、事業化に至っていない。新見市南部のカルスト台地の魅力が満喫できる観光スポットである。現在、策定中の「新見市観光アクションプラン」の中でその位置づけを明確にした上で、地域の人々を交えた検討を行っていきたいと考えている。

羅生門の立ち入り禁止について

問　羅生門立ち入り禁止はいつまでか。

答　平成29年8月に枯れ木落下を確認し、第1展望台から先を立ち入り禁止にした。今年5月の調査で新たに落石を確認した。現段階では安全確保ができないこと、安全対策を講じる場合は文化財保護法に関連する制約があるため、早急な解除は困難である。関係団体とも協議しながら検討していく。

新規就農事業について

問　平成30年度の新規就農者の受け入れ予定者数は。ぶどう棚などのほ場整備費が高騰しているが、市長はどう考えているか。

答　今年度の受け入れ予定者数は、現在2組が申し込みをしている状況である。ほ場整備費の補助金に関しては、ほ場整備費の推移や、生産者への負担等を踏まえたうえで、判断していく。

坂東 義生（ばんどう　よしお）議員

地方創生への取り組みについて

問　人口3万人を切る中で、今後の地方創生の事業計画はどのようにするのか。

答　国の動向を注視しながら、今までの課題や問題点を考慮して新しい戦略を策定していくことも考えている。広域連携も重要であり、必要に応じて取り組んでいきたい。

問　新見市が進めようとしている小地域ケア会議を中心とした地域共生社会は、地域のあらゆる課題にどう取り組んでいくのか。

答　まずは、小地域ケア会議を母体としているが、9月末までに新見市版地域共生社会の構築計画を策定していく。

中小企業・小規模企業の振興について

問　市長は、今議会に提案している「新見市中小企業・小規模企業振興基本条例」を基に、どのように企業振興を図っていこうとしているのか。

答　市内経済の発展には中小企業・小規模企業の振興なくしては市内経済の好循環は構築できないと考えている。条例制定によりしっかりと産業振興に生かしたい。

問　新見駅西エリア整備の総合的な考えは。

答　新見公立大学の4年制への移行に伴い増加する学生の居住確保が目的だが、駅区域を考えた一体的な整備を行いたい。今後コンセプトを作成し、民間活力を導入したい。

問　中小企業振興のために、企業からの要望が強い法務局証明サービスセンターの設置をすべきでは。

答　機器は国が設置するため費用は不要だが、人件費等の運営経費として年間９００万円程度が必要。今年1月に国の方向性が変わったので、動向を引き続き見極めたい。

定住支援について

問　転入による新規就農者への支援だけでなく、Uターンや高校卒業に伴う農業後継者への支援も必要では。

答　農業後継者不足は喫緊の課題であると認識しており、意欲ある新卒者や帰農者が安定した農業経営や規模拡大が図れるよう、新たな技術研修の支援や情報提供を行っていく。

みやもと ひでき
宮本 英基
議員

A級グルメフェアについて

問 昨年12月の一般質問でA級グルメフェアの見直しを質問したが、A級グルメフェアの開催場所と日程は。

答 今年は9月に東京のアンテナショップとっとり・おかやま新橋館で開催する。10月か11月に県南、同じ頃に市内の計3か所で開催を予定している。県南でのフェアは大きな集客が見込まれるスポーツや物産のイベントに加えてもらい、認知度アップ、新見市への誘客を図りたい。

市内開催は現在、実施団体を募っている。今までと違った新しい視点と感覚で企画してもらい、市内産物をPRし、市内外からの集客を見込んでもらおうと考えている。

石灰産業について

問 新見市の主要産業である石灰産業のPR方法は。

答 投票用紙に使っている地元石灰の入っている合成紙をPRしていきたい。また、市内の石灰が商品になっているそれをPRすることは当然のことである。石灰の汎用性は高い。行政のできる範囲でおおいにPRは行っていきたい。

新見市指定ごみ袋について

問 持ち手付きごみ袋がないのは県内の市で新見だけ、指定ごみ袋の変更の考えは。

答 市民から要望もうけている。提案のあったカラス対策による色、そして、QRコード印刷も含めて調査研究したい。

小中学校普通教室のエアコンについて

問 小中学校のエアコン設置状況は。

答 昨年度は小学校7校、中学校3校に設置した。今年度は残り小学校10校（草間台、塩城、千屋、神郷北、刑部、神代、萬歳、新砥、矢神、野馳）中学校2校（哲多、哲西）に整備し、市内全小中学校の設置が完了する。受電設備の新設や改修、授業に支障のないように施工するため一定の工期が必要だが、できるだけ早い時期に利用できるようにしたい。

ふるかわ ひであき
古川 英明
議員

人口減少対策について

問 本市人口が3万人を割り、人口減少が急速に進む中、この課題に対する市長の基本的な考えは。

答 これまで人口減少対策を諦めたことは一度もない。今後も厳しい状況が予測されるが、最重要課題として様々な面で人口減少抑制につながる政策にしっかり取り組んでいきたい。

問 人口減少問題対策会議は、これまでの方法で効果があると考えるか。

答 官民12団体から構成される総合戦略の推進組織である人口減少問題対策会議は、各事業の効果検証を実施しているが、PDCAサイクルを回すには年一回の会議では不十分だという意見もいただいた。今後、年2～3回は開催したいと考える。

子ども議会の開催について

問 市長は18歳未満の若者の意見を市政にどう反映させるか。

答 「市長とフリートーク」や「おでかけ市長室」にも若者が参加してくれ、また、中学校・高校にも出向いて、中高生の意見や考えを真摯に聞く機会があった。そうした声を市政に活かしていきたい。

問 かなりの自治体で子ども議会が開催されているが、本市で子ども議会を開催する考えはないか。

答 子ども議会は、主権者教育の面で郷土愛を醸成し、将来的に地域の活力を生み出す人材を育成する上で有効な手段の一つと考えるが、その手段としては、おでかけ市長室などでできていると考える。「子ども議会」の開催は考えていないが、市議会でも研究してほしい。

【その他質問の項目】
市民の要望への対応について

こがわ　としふみ
小河 俊文
議員

受動喫煙について

問　主な公共施設の分煙状況は。

答　市役所本庁舎、南庁舎、各支局については建物内禁煙。全小中学校は敷地内全て禁煙。国の動向を見ながら、ゆくゆくは全ての公共施設において敷地内全て禁煙の方向。

安全安心について

問　にいみ日本一安全安心のまちづくりの現在の活動状況は。

答　平成22年から平成27年まで活動していたが、現在は休止状態、今後の活動再開を見守っていきたい。

問　自主防災組織について。

答　現在の状況は22団体あり、市内の約半数の世帯が加入している。未設立地域には、直接、設立に向けて働きかけていく。

問　新見日南線について。

答　江道橋からかなや橋間の道幅が極端に狭い区間について、地権者との用地買収の交渉が済み、早期の事業着手に向けて協議中である。

主要地方道新見日南線
新見保育所進入路付近

城山公園の利用促進について

問　城山公園頂上付近に駐車場を新設できないか。

答　園内通路が狭くて車の対向ができないことや安全空間確保の観点から現状は考えていない。

問　桜の植樹について。

答　木の状態や周辺環境を考慮しながら、計画的に植栽するなど適切な管理を行う。

中心市街地活性化の振興について

問　地域担当職員の市街地への配置は。

答　高齢化などにより、課題が顕著に見られる地域の支局及び市民センターから先行配置をしている。今後、市街地のふれあいセンターにも順次、配置する予定。

問　地域おこし協力隊の現状と今後について。

答　現在、提案型地域おこし協力隊およびカウボーイ・カウガールの募集をしている。今後も、林業や農業に特化した地域おこし協力隊の募集を考えている。

平成29年度政務活動費収支報告書

政務活動費は、新見市議会議員の調査研究活動に要する経費の一部として、新見市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付されるものです。その管理は、議員個人で行うこととされ、毎年、収支報告が義務づけられています。

（単位：円）

議員名	交付額	報告額	自己負担額	返還額	議員名	交付額	報告額	自己負担額	返還額
西川　照雄	330,000	203,117		126,883	杉本美智子	360,000	385,352	25,352	
岡崎　裕生	330,000	302,668		27,332	難波　孝一	360,000	334,916		25,084
古川　英明	330,000	195,406		134,594	小郷　昌一	330,000	347,741	17,741	
宮本　英基	360,000	346,640		13,360	林　　光和	360,000	268,765		91,235
小河　俊文	360,000	366,051	6,051		塩飽　満路	360,000	283,942		76,058
岩田　秀之	360,000	372,916	12,916		橋本　亨子	360,000	162,047		197,953
石田　　實	360,000	158,163		201,837	榎　日出男	360,000	308,213		51,787
坂東　義生	360,000	367,886	7,886		藤澤　正則	360,000	409,181	49,181	
山本　昌次	360,000	294,084		65,916	仲田　康豊	360,000	213,390		146,610

※収支報告書、会計帳簿は市ホームページでご覧頂けます。

議長等の活動報告

5月1日　新見市役所親和会退会者送別会［正副議長］
3日　第29回鯉が窪湿原まつり［議長］
5日　2018三室峡しゃくなげまつり［議長］
2018大井野「清流･石楠花まつり」［副議長］
第45回にいみ子どもマス釣り大会
［総務産建常任委員長］
8日　議会運営委員会／議会広報特別委員会
11日　新見市婦人連合協議会総会［議長］
新見ふるさとまつり振興会総会［議長］
12日　第41回新見市文化協会定期総会［議長］
13日　第24回全国少年少女野球教室［議長］

全国少年少女野球教室

14日　文教福祉常任委員会
15日　新見市老人クラブ連合会総会［議長］
第５回明日の新見高校を考える会［議長］
17日　新郷駐在所開所式［正副議長］
18日　阿哲商工会通常総会［議長］
20日　新見青年会議所　創立50周年記念式典並びに祝賀会［議長］
第65回岡山県消防操法訓練大会（岡山市）
［副議長］
21日　西部総合開発基幹道建設促進協議会総会（高梁市）［議長］
22日　中国横断自動車道岡山米子線全線４車線化促進市議会連盟総会（高梁市）［議長］
道路関係期成会合同総会（岡山市）［議長］
23日　にいみフォーラム総会並びに研修会［議長］
25日　新見市遺族連合会役員総会［議長］
27日　神郷太鼓田植え［議長］

神郷太鼓田植え

28日　五泉市議会総務文教常任委員会行政視察を受入［議長］
29日　全国市議会議長会総会（東京都）［議長］
備北保健所新見栄養改善協議会･新見市栄養改善協議会総会並びに研修会
［文教福祉常任委員長］
30日　新見市シルバー人材センター定時総会
［副議長］
31日　新見市官公庁等連絡協議会総会［議長］

6月1日　議会運営委員会／議会広報特別委員会
新見防犯連合会･新見暴力追放推進協議会・新見地区国際化対策連絡協議会（合同総会）［議長］
2日　ベーテル写真パネル展　オープニング式典［議長］

ベーテル写真パネル展オープニング式典

3日　第35回すずらんまつり［議長］
5日　新見市愛育委員会総会並びに研修会［議長］
8日　平成30年６月新見市議会定例会（開会）
9日　第65回岡山県消防操法訓練大会入賞祝賀会並びに慰労会［副議長］
10日　第50回新見市壮年ソフトボール大会
［議長］
11日　横田新見間改良整備促進協議会監査［議長］
新見市観光協会通常総会並びに懇親会
［議長］
16日　新見検察審査協会定期総会［議長］
18日　本会議（一般質問）／議会運営委員会
19日　本会議（一般質問）
20日　本会議（一般質問）
21日　総務産建常任委員会
22日　文教福祉常任委員会
阿新農業協同組合第47回総代会［議長］
ドローンスクール開校式［議長］
25日　予算決算常任委員会／議員定数等検討別委員会／議会改革推進会議・班長合同会議
26日　議会広報特別委員会
28日　新見市森林組合通常総代会［議長］
議会運営委員会
29日　本会議（閉会）
7月3日　新見市環境衛生協議会総会
［議長・文教福祉常任委員長］
4日　千屋牛振興会総会［議長］
新見市民生委員児童委員協議会総会［議長］
議会広報特別委員会
7日　議員全員協議会
11日　甲賀市議会厚生文教常任委員会行政視察を受入［議長］
13日　議会広報特別委員会
新見高等学校に関する要望事項を受理
［正副議長］
18日　議員全員協議会
議会広報特別委員会

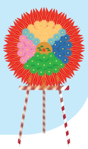
にーみんの議会Q&A

Q 市議会議員にはどんな活動制限があるのですか?

A 選挙に関することがらはもちろん、それ以外の日常活動に関連した寄附やその他の行為を放任すると、このことが選挙の不正、金権政治につながります。そこで、公職選挙法では下記の行為が禁止されています。

贈らない!
求めない!
受け取らない!

- 開店祝いや落成式、起工式などに花輪を贈ること



- 出産、入学、卒業、就職などのお祝いに金品を贈ること

- お見舞いで、見舞金や物品を贈ること
- お中元やお歳暮を贈ること

- 結婚式のお祝いに金品を贈ること（本人が出席する場合は可）

- お祭りへの寄付や差し入れ

- 町内会の旅行などで、寸志や飲食物を差し入れること
- 本人自筆の答礼によるものを除く、年賀状、暑中見舞いなどの挨拶状

- お葬式に香典、花輪、供物などを贈ること（本人が出席する場合の香典は可）
- 地域や老人会などの行事に、飲食物の差し入れや祝儀を出すこと

お詫び

今回予定しておりました議会報告・意見交換会につきましては、警報が発令され災害が発生したため、取り止めとさせていただきました。秋頃に時期を変えて実施する予定とさせていただきますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

9月定例会（予定）

日	曜日	内容
3日	（月）	本会議 開会
11日	（火）	本会議 一般質問
12日	（水）	本会議 一般質問
13日	（木）	本会議 予備日
14日	（金）	総務産建常任委員会
18日	（火）	文教福祉常任委員会
19日	（水）	予算決算常任委員会
20日	（木）	予算決算常任委員会
21日	（金）	予算決算常任委員会 議員定数等検討特別委員会
25日	（火）	議会広報特別委員会
28日	（金）	本会議 閉会

編集後記

この広報紙も最終校正の段階にきておりましたところに、この度の豪雨災害が発生しました。我々も非常事態と判断し、予定していた特集記事掲載を取りやめ、災害のお見舞いと状況報告への差し替えを急遽決定しました。情報収集や写真提供を求める中で、今回の災害の規模や深刻さを日増しに思い知らされました。思いもよらぬ大災害で被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い完全復旧に向けて市議会も全力をあげて取り組んでいきますので、共に頑張っていきましょう。

ご意見・ご提案は

新見市議会事務局内
議会広報紙編集係
〒718-8501
新見市新見310-3
電話 0867-72-6151
FAX 0867-72-6183